

備前市まち・ひと・しごと創生推進計画の事業評価

(企業版ふるさと納税の活用)

1 趣 旨

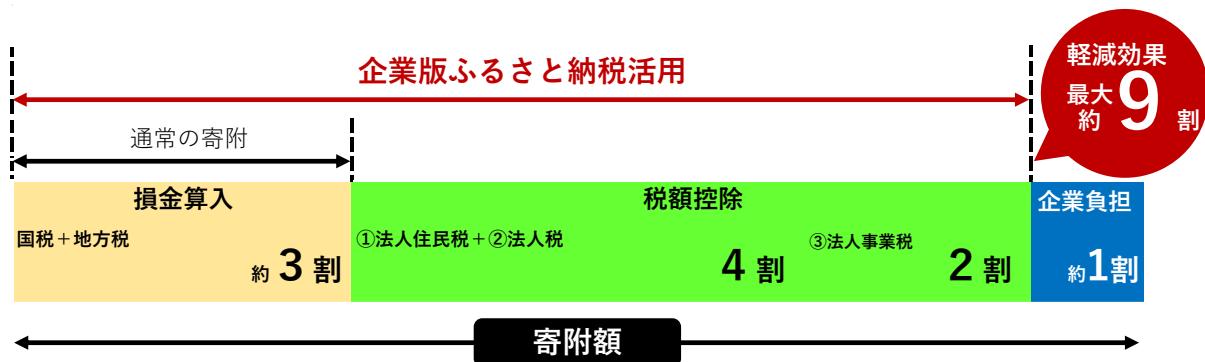
本市では、地域再生計画「備前市まち・ひと・しごと創生推進計画」（2021年11月内閣府認定、以下「再生計画」という。）に基づき、民間企業からの寄附（企業版ふるさと納税）を活用して、下記に分類される地方創生事業に取り組んでいます。

- ① 誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまち（教育・文化）
- ② 地域で支え合う持続可能なまち（交流・コミュニティ）
- ③ 誰もがいつまでも安心して暮らせるまち（健康・福祉）
- ④ 地域の活力を生む産業を振興させるまち（産業経済・都市計画）
- ⑤ 安全で快適な生活が送れるまち（安全・生活基盤）
- ⑥ 環境を大切にして未来につなぐまち（生活環境）

なお、各取組みについては、具体的な成果目標（KPI）を設定した上で検証を行い、必要な見直しと改善を図ることとしており、今回は、2024年度に再生計画に基づいて実施した事業及び成果目標（KPI）についての進捗状況を把握し、検証を行います。

（参考）企業版ふるさと納税について

国が進める地方創生の取組の一つで、民間企業が自治体の地方創生事業に対して寄附を行った場合に、その寄附に対して税額控除がなされる制度です。最大で寄附額の約9割の税の軽減効果を受けられます。



2 寄附状況と事業概要、KPIの進歩状況

2024年度寄附実績（企業版ふるさと納税）：94,810千円

寄附を活用した事業	件数	寄附総額
① アメリカの歴史・伝統・文化を体験するツアー	26	29,700千円
<p>(事業概要)</p> <p>地元出身メジャーリーガーが所属するチームを口サンゼルスで応援することにより、その迫力に触れ、夢に向かって頑張れば、夢はかなうことなどを体感し、また、アメリカでの異文化や外国語を肌で感じることで国際性を涵養し、国際力豊かな人材の育成に寄与することを目的に、市内の中高生を対象に参加者を募集し、ツアーを実施。</p>		
<p>(事業評価)</p> <p>市内の次代を担う世代へ、野球観戦だけでなく、日本文化の発信拠点であるジャパンハウスへの訪問をはじめ、スペースシャトルの展示があるサイエンスセンター、リトルトーキョーや全米日系人博物館など日系人の歴史やアメリカの文化的多様性について学び、県内企業のカリフォルニア工場の見学などから、日常では得難い体験機会を提供できることにより、国際感覚と多様性への理解を深め、自らの夢の実現に向けて挑戦する意欲を喚起できたと評価する。</p>		
<p>再生計画での基本目標：①誰もがいつまでも成長し続け、輝けるまちを目指す事業（教育・文化）</p>		
KPI：芸術文化に接する機会があった市民の割合	目標値：45.0%	実績値：34.9%(R5)
新KPI：文化・芸術・芸能が盛んで誇らしいと回答した市民の割合	目標値：32.3%	実績値：23.1%(R7)
② 備前焼振興事業	9	2,800千円
<p>(事業概要)</p> <p>伝統工芸品である備前焼の発展及び振興を目的に、補助金の交付や地域商社設立を行い、認知度の向上や生産者の増加、継承のための後継者の確保や育成が促進されることを目指す。</p>		
<p>(事業評価)</p> <p>海外巡回展として、フランス、ドイツ、モナコなどヨーロッパ各国およびニューヨークを中心に、計8回の展示会を実施し、各国におけるブランディングの強化を図るとともに、各地域の焼き物に対するニーズや市場動向を把握することができた。また、伝統工芸美術品生産者支援事業として、備前焼製作技術の継承者育成支援、技術向上支援、窯の改築等に対する補助事業を実施し、計18件の生産者支援となった。これらにより、伝統工芸品の継承や発展の支えとなる基盤づくりが出来たと評価する。</p>		
<p>今後も海外での展示販売やテストマーケティングを継続することで、普及啓発や販売促進に努め、国内ではインバウンド需要に対応できるよう生産者支援と継承事業支援を行う必要がある。</p>		
<p>再生計画での基本目標：④地域の活力を生む産業を振興させるまち（産業経済・都市計画）</p>		
KPI：市内観光入込客数（観光動態調査）（単位：万人）	目標値：94万人	実績値：60万人(R6)
新KPI：市内観光入込客数（観光動態調査）（単位：万人）	目標値：80万人	実績値：62万人(R7)

③ 備前ビエンナーレ事業	3	2,200千円
(事業概要)		
文化活動の振興及び備前焼等の伝統工芸の振興を目的に、新たに秀逸な作品を全世界から募集する「備前・現代陶芸ビエンナーレ2024」を開催した。本展は国内外から公募を行い、20の国・地域から321点が寄せられるなど、国際的な関心の高さを示す結果となった。		
(事業評価)		
コンペティションだけでなく、備前焼伝統産業会館では、入賞・入選88点を展示し、伝統的な器物から彫刻・オブジェなどの現代的表現まで、多様な作品が一堂に会したことで、陶芸の可能性と表現領域の広がりを提示することができた。また、グランプリには備前焼作家が選ばれ、地元作家の卓越した技術力と芸術的価値を国内外に広く発信する機会となるとともに、地域文化への関心を喚起することができた。		
本事業は、作家支援や文化交流の場として有効に機能するとともに、会場来訪者の増加や関連情報の発信により市内への来訪動機を高めたことにより、コロナ禍で落ち込んだ観光需要の回復に寄与した。		
再生計画での基本目標：④地域の活力を生む産業を振興させるまち（産業経済・都市計画）		
KPI：市内観光入込客数（観光動態調査）（単位：万人）	目標値：94万人	実績値：60万人（R6）
新KPI：市内観光入込客数（観光動態調査）（単位：万人）	目標値：80万人	実績値：62万人（R7）
④ 文化芸術振興事業及び文化施設管理運営事業	6	28,000千円
(事業概要) 異文化交流事業及び新美術館開館に向けた展示用備品の購入及びPR。		
異文化交流事業を通して、市内の子どもたちが国際交流やスポーツ選手との交流など、好奇心を刺激し学びの基礎となる活動を行った。また、新しく建設される新美術館で所蔵するための展示用備品等を購入し、備前焼を中心とした様々な展示品等、新たな文化芸術と創造の場を育み、地域文化の活性化に貢献できる美術館として開館に向けて準備を進めた。		
(事業評価) 異文化交流事業では、グローバルな視点で文化の多様性と価値を理解することで、次世代を担う世代が改めて自らの地域に息づく文化や郷土の誇りを再認識し、ふるさとへの愛着と文化継承への関心を喚起する契機となったと評価する。若者が実体験を通じて文化芸術の価値を発見し、グローバルとローカルの両面から文化的アイデンティティを育む基盤を構築できたことは、地域文化芸術振興における重要な成果であるが、成果として現れるのは数年から数十年後かもしれません。		
再生計画での基本目標：①誰もがいつでも成長し続け、輝けるまちを目指す事業（教育・文化）		
KPI：芸術文化に接する機会があった市民の割合	目標値：45.0%	実績値：34.9%（R5）
新KPI：文化・芸術・芸能が盛んで誇らしいと回答した市民の割合	目標値：32.3%	実績値：23.1%（R7）
⑤ 保育園・こども園紙おむつ等支給事業	1	500千円
(事業概要) 保育園やこども園における紙おむつやおしりふき定額購入		
(事業評価) 認定こども園及び小規模事業保育所のおむつ及びおしりふきに係る定額購入事業により、物価高対策と子育て世代の家計支援を図ることができた。また、保育教諭のおむつ管理の負担軽減にもつながり、保育環境の改善にも寄与できた。		

再生計画での基本目標：③誰もがいつまでも安心して暮らせるまちを目指す事業（健康・福祉）		
KPI：安心して子供を産み育てることができるまちと思う市民の割合	目標値：46.0%	実績値：42.2%(R5)
新KPI：安心して子供を産み育てることができるまちと思う市民の割合 (主に子育て世代である20代～40代の割合)	目標値：60.0%	実績値：40.3%(R7)
⑥ 放課後こども教育事業	1	500千円
<p>（事業概要）小学生の放課後の学習支援事業（児童の放課後の学習を支援するために、学校の余裕教室等を利用し、希望する児童に対し放課後の学習を支援する事業）</p> <p>（事業評価）共働き世帯増加に伴う放課後の子どもの居場所づくり、経済的理由で塾に通えない家庭への教育機会の公平性の確保、そして地域住民が子どもの成長に関する地域社会の教育力の再生という、三つの重要な役割を果たすことができた。</p>		
再生計画での基本目標：①誰もがいつでも成長し続け、輝けるまちを目指す事業（教育・文化）		
KPI：小中学生に関する地域の支援者数（人）	目標値：6,200人	実績値：10,500人(R6)
新KPI：地域学校協働活動推進員の委嘱校数	目標値：12校	実績値：0校(R7)
⑦ 観光船（北前船）運営事業	1	110千円
<p>（事業概要）企業版ふるさと納税基金</p> <p>日本遺産「北前船寄港地・船主集落」の追加認定されたことを機に、北前船を模した観光船の建造を行い、令和7年中に完成する。その観光船の竣工に合わせ竣工記念事業等実施、観光船運航に係る事業の積立。</p> <p>（事業評価）今後の事業実施のため積立している。</p>		
再生計画での基本目標： -		
KPI： -	目標値： -	実績値： -
⑧ 文化施設管理運営事業	5	31,000千円
<p>（事業概要）企業版ふるさと納税基金</p> <p>新美術館開館に向けた展示用備品の購入及びPRに係る事業の積立。</p> <p>（事業評価）今後の事業実施のため積立している。</p>		
再生計画での基本目標： -		
KPI： -	目標値： -	実績値： -
⑨ 移住定住推進事業	1	物納
<p>（事業概要）市内に所有する土地（吉永町岩崎地内）を移住定住推進事業として活用するため、物納として寄附を受ける。</p> <p>（事業評価）今後の事業実施のため活用する予定。</p>		
再生計画での基本目標： -		
KPI： -	目標値： -	実績値： -